

「すべては、メッセージ」

まえがき

なぜこの世界に生まれてきたのか？

自分はどこから来たのか？

想像したことはありますか？

どんな経験をするためにこの世界へ降り立ったのか？

なぜその環境を選んだのか？

なぜその国を選び、その容姿を選んだのか？

深く考えたことはありますか？

人生のどん底を経験し、辛く苦しい中で愛を学ぶため？

一人の人を愛し抜く、そんな強さを身につけるため？

貧しさの中で、本当の豊かさを知るため？

それとも、たくさんのお金と地位を手に入れるため？

心と魂の声に、耳を傾けたことはありますか？

「あなたがこの世に生まれた意味」

その答え。

それはあなただけが知っています。

親が決めるものでもなく、世間の評価で選ぶものでもなく、

私たちは、人生の青写真をちゃんと自分で設定し、

この世界に降り立ったのです。

内なるメッセージに耳を傾け、

魂の声を聞き、目の前にある扉を開けることが出来るのは、あなただけ。

あなたが望み、意識を変え、行動すれば、その力は現実を動かします。

1つ1つの選択があなたの人生を作り上げるのです。

人生の主人公はあなた。

生きるとは「選択する」こと。

是非一度、立ち止まって振り返ってみてください。

振り返ると、

必ず、そこには、

あなただけのオリジナルの道が出来ている。

あなたはどんな道を生きてきましたか？

どんな選択をし、その人生を歩んできましたか？

もしそれがあなたの思い描いた道では無かったとしても、

思いつきり、優しいあなたがかい気持ちで、自分を褒めてあげてください。

もしそれが思い出したくないような過去でも……。

今まで一生懸命進んできたその道を、泣きながらも、褒めてあげてください。

「よくがんばってきたね」と認めてあげてください。

無駄な事など、何一つなかったのです。

あの日の涙が、あなたの中に「優しさ」の種を生み、

あの日の悔しさが、あなたの中に「強さ」を運んできてくれた。

あの日の痛みは、あなたの中に「謙虚さ」を育んでくれた。
あの日の孤独はいつか必ず誰かを包み込む「温かさ」になり、
誰かを愛した記憶は、一筋の希望に変わり、輝く明日へと繋がる。

私たちの未来はまだ真っ白です。

どんな人生を創造しますか？

誰と生きたいですか？

どこに住みたいですか？

本気で叶えたい夢はありますか？

誰にも譲れない想いがありますか？

自分の内面と向き合い、心を感じ、決められるのは、あなただけ。

真っ白な世界に、何を選び、どんな道を創りますか？

昔から思っていました。

なぜ、私はこの世界に生まれてきたのだろうか？ と。

「私なんて何の価値もない」

「死んでも誰も困らない」

そう本気で思っていました。
でも、それは間違いでした。

両親がくれたこの命。それにどれほどの価値があったのか。
私はずっと忘れていたのです。

私の3人の娘達は生きる意味の「答え」を両手に抱えて、
大きな泣き声と共に私の元へ生まれてきてくれました。

そして、忘れもしない、2016年3月31日。

10歳の誕生日の目前だった、私の長女。

その娘は突然全身が痛くなりました。

前日まで元気に遊んでいた娘は、ある日突然、

全身に激痛が走り、その痛みで泣き叫び、苦しみで夜も眠れず、さらに歩けなくなり、
一日に何度も何度も嘔吐し、8キロも痩せてしまったのです。

普通に訪れると思っていた、普通の朝。

あっけなく、一瞬にして、

その「普通」は姿を消しました。

朝ごはんを家族で食べ、遊んで、笑って、喧嘩をして、仲直りをして、お昼ご飯を食べ、公園で遊び、お風呂に入り、夜ご飯食べ、テレビを観る。あたたかい布団に入り、優しい夢を見て、家族で寄り添って眠る。

そんな「普通で当たり前」の日々。

でも、それは「普通で当たり前」ではなかった。

そこに、どれだけの愛と幸せが詰まっていたのか……。

私はその「普通」を失ってから、ようやく気が付いたのです。

この世界に生まれ、人と出会い、

笑い合うことが、いかに素晴らしいことなのか。

この世に生を受け「生きる」ということは、

実は奇跡の連続だったのです。

娘は小さな体をボロボロにして私にそのことを教えてくれました。

この世界の素晴らしさと大きな愛を命がけで伝えてくれました。

自分の人生が認められず否定してきた私を、大きく変えてくれた。

自分の内面に向き合うことは、苦しいです。

自分の過去を掘り起こす事は、辛いです。

でも、あなたがこの本を手にしたことは偶然ではありません。

この本がお伝えするのは、私達家族に起きた「真実の物語」。

私達家族が受け取った「目には見えない世界」からのメッセージ。

決して、私が特別なわけではありません。

望めば、いつでも誰でも、感じる事が出来るそんな世界。

日常に溢れるたくさんの「メッセージ」を、

どうぞ両手を広げて受け取ってください。

もしも、この瞬間に「自分に価値なんてない」と思っている人がいたら、

私は伝えたい。

この世に生まれてきてくれてありがとう。

あなたはこの世界の宝物。

悲しい時はどうか空を見上げて下さい。

必ずそこには「輝く希望」があるから。

雲の隙間から必ず、一筋の光が必ず見えるから。

未来を信じて、最後まで生き抜いて。

生きていれば、いつか必ず良いことがあるから。

天からのメッセージが必要な方へと届きますように。

心からの愛と祈りを込めて。

主な登場人物

- ・私(母)……高橋希代子
- ・愛子(長女)あいこ
- ・優子(次女)ゆうこ

・悠子^{はるこ}（三女）

子供の名前は仮名とさせて頂いております。

ノンフィクションの物語ではありませんが、

登場する個人名や病院名が特定されないように配慮しております。